

2023年正月

丸正自動車製造株式会社

総天然色ドキュメンタリー作品

その黎明期と躍進

新車発表会!

浜松祭り

溝測定

伊藤正

東京モーターショー

浜松オートレース宣伝隊

GIANTS 巨人軍川上選手も来た

やあ！正兄、東京に来い！それは正からの会社運営の相談に乗った、宗一郎の返答だった！更なる高みに挑み、舵を切り大鉈振るった正に夢と希望、苦難葛藤の地、花の大東京が待っていた！伊藤のみならずと彼を慕う大勢の社員の胸に咲いたその泡立つ青春の集い花こそがライラックだったのだろう・・・

東京進出



資料提供 丸正自動車製造株式会社社員OB会 ・ライラック友の会 ・シン・エンドウ 禮楽



社員の考案オートバイ運搬トラック！後ろの荷台の内部は上下が2段となっており一度の運搬で12台が運べる作りだった。フロントタイヤのフェンダーカバーの揚羽蝶の羽の様にも見えるライラックの抜き文字文が見える風切が誇らしく、丸正の力強い時代を表している。自身を思い切り表現出来た時代だった。・・・陽射す、都大路を舞い踊るアゲハ蝶の様な勢いがある。



この写真が撮られた日、読売巨人軍、川上選手(当時)は連絡する事もなく不意に来社したと伝えられる、洒落た着こなしと並外れた体躯の良さが非常に印象的だ、彼を軸とした重みが画像に感じられる。



浜松市のオートレース宣伝隊の一コマ、ここは当時の市役所の敷地内で有ろう、写る窓からこんな建物だったと頭のどこかに記憶がある。世話の要らない大きなリュウゼツランの植え込みが街路にあり赤い電車に乗り、町に行く時には八幡駅を越すあたりから西側の窓から見える大きな街路沿いの植え込みで町に近づいたとワクワクして急いで降りる準備をしたものだ。

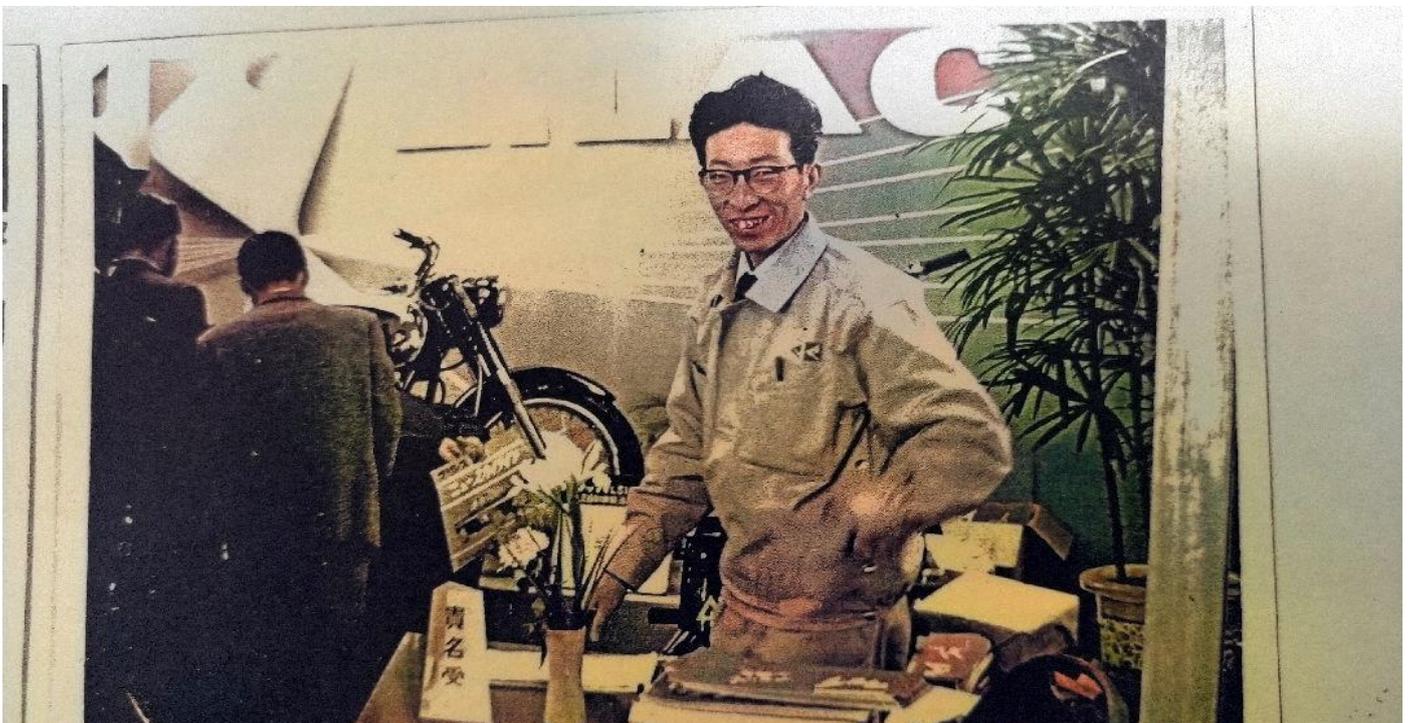
濱松うなぎパイ



遠州病院前付近での撮影(当時)五月の浜松祭りの中での仮装行列中の一枚。右手奥に映る三州庵さんは今は浜松フラワーパーク前の街道沿いに移転した。



当時の雰囲気やいであちが良く分かる画像で僕的には川崎のぼるさんの漫画の扉絵を見ている様で面白く、又懐かしい思いさえ持つ、男性陣の身に着けている不思議なデザインのダブダブズボンは何と言うのだろうか？
右に写る可愛い女性が一際だって、この写真の華である。溝淵氏や福沢氏、伊藤家の人々の顔。
一同の足元の瓦礫散らばる乾いた地面からは土埃立つ、貧しくとも平和な戦後昭和の昔を感じるのである。



東京モーターショーで受付を張り切る高須さん、後ろの男性が持つカタログのスカイラインは未だプリンス自動車時代のものだ。

意気揚々と丸正自動車の一行、新車発表会の様子
中央に伊藤社長、右側にいるのが溝渕氏で
技術や品質、経理等他重役が脇を固める。

